

2019 年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価  
【さくらまち】

◆事業所自己評価……………(事-①～⑨)

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 14日 ( 17:30 ~ 19:30 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	13人	0人	0人	14人

前回の改善計画  
**新規の方の情報、退院時等のサマリー(医療情報)など、より重要な情報にはチェック欄を設ける。**

前回の改善計画に対する取組み結果  
チェック表を設けることは出来た。実施したことで重要事項に目を通すように意識できた。すべての職員が確認するには時間がかかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	9	4	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	10	2	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	12	0	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	9	3	0	14

できている点  
・チェック欄を設けたことで情報の共有ができた。(見ていない職員に声かけができたから)  
・送迎時に利用者さんの様子を聞いたり、伝えたりすることができた。(朝礼・職員会で確認をしたから)

できていない点  
サマリー(医療情報)などの閲覧方法や閲覧板の置き場所がいつも違い、確認できない時があった。(閲覧板の置き場所が定まっていなかったため、他の書類と混ざってしまった)

次回までの具体的な改善計画  
チェックを継続し、保管場所を決める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 14日 ( 17:30 ~ 19:30 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	6人	0人	0人	14人

前回の改善計画	<b>職員会の資料に管理者は、その月の誕生者の「本人のゴール」を加え、全員で確認する。</b>
前回の改善計画に対する取組み結果	毎月の職員会で確認することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	11	1	0	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	8	4	1	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	6	1	14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	8	4	1	14

できている点	<ul style="list-style-type: none"><li>・チーム会を実施する前に、管・相会(管理者と相談委員の会)を開く事で、チーム会で検討する内容が深まり、次の対応に活かした。</li><li>・日々の関わりの中で、言葉で意思を伝えることが出来ない方への対応(行動や表情、身振り手振りなどで判断できることがあった)</li></ul>
--------	--

できていない点	日々の「～したい」には対応できているが、本人の大きな目標にまでは明確な確認ができていなかった。(プランへの意識が欠けていた)
---------	--

次回までの具体的な改善計画	「～したい」を具体的に聞き、(行動を見て)共有していく。
---------------	------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 14日 ( 17:30 ~ 19:30 )

3. 日常生活の支援

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	6人	2人	0人	14人

前回の改善計画  
**職員会で、相談員2名がその月の誕生者の「以前の暮らし方」について発表する。**

前回の改善計画に対する取組み結果  
毎月の職員会で誕生者の「以前の暮らし方10」の発表があったので知ることができた。新規の方にも継続していきたい。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	9	5	0	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	9	1	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	8	5	0	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	9	1	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	13	0	0	14

できている点  
不安な事などは他の職員に相談したり、共有して日々関わることができた。(グループ LINE やみてねノートを活用したから)

できていない点  
本人の気持ちの支援については、つぶやきを以前より拾えていない。拾っても他の職員と共有する事が少ない。(聞いても記入されておらず、聞いた職員も忘れてしまっていた)

次回までの具体的な改善計画  
「つぶやき」が記入できる様式を現場に置く。(毎月の担当職員が発表する)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 14日 ( 17:30 ~ 19:30 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	8人	3人	14人

前回の改善計画	
・職員会にて、地域資源・社会資源についての勉強の機会を設ける。 ・民生委員については、家族に確認する。独居の利用者については調べて、個人ファイルの表紙に記載する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・チーム会で勉強の場を設け話はしたが、理解することは難しい。 ・独居の方の民生委員は個人ファイルへ記載できた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	8	0	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	8	1	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	2	9	3	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	4	8	14

できている点	
地域での暮らし(自宅での暮らし)が続けられるように、家族を含め急な対応(延長利用、早朝からの利用、泊まり)をして支援が出来ている。(泊り対応の職員や休日の職員などの協力があつた)	

できていない点	
民生委員や地域資源などすべての利用者さんの把握が出来ていない。(同居の方は家族の力をお借りしており、民生委員や地域資源を知るところまでいかなかった)	

次回までの具体的な改善計画	
民生委員の交代があつた地域があるので、独居の方については確認をしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 14日 ( 17:30 ~ 19:30 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	7人	4人	14人

前回の改善計画	<b>地域資源について職員会(チーム会)で出し合い、確認をしてみる。</b>
前回の改善計画に対する取組み結果	話し合いはしたが、“地域資源”を理解するのが難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	6	8	0	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	9	0	0	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	9	1	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	10	0	0	14

できている点	本人や家族の体調やニーズに応じて、通い・訪問・泊まりが柔軟に対応できた。(急な対応について職員間で相談し、工夫が出来た)
--------	--

できていない点	地域資源がわからない。(言葉の理解が出来ていない)
---------	---------------------------

次回までの具体的な改善計画	毎年ステップアップ研修に参加させてもらい勉強をしてるので、報告会の時に”地域資源“について盛り込んで発表してもらおう。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 14日 ( 17:30 ~ 19:30 )

6. 連携・協働

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	9人	3人	14人

前回の改善計画
・訪れてくれた人が引き続き来てくださるよう、事業所の行事等のお知らせをアーケードに貼っておく。積極的に声をかけていく。 ・事業者連絡会の資料は、見やすいように当事業所に関連のある項目に印をつけ、初期支援と同じチェック表を付けて回覧してみる。
前回の改善計画に対する取組み結果
・自治会や事業者連絡会は職員（パート職員含む）が順番に参加することが出来たが、資料を回覧し確認することまでは出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	4	3	7	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	3	3	8	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	9	0	5	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	9	2	2	14

できている点
・ほとんどの職員が順番で地域の行事や会合に参加することができた。（職員間において、交替で参加するという意識が定着してきた）

できていない点
・地域以外、他のサービス機関等の会議には参加していないと答える職員が多かった。（主に管理者・相談員が参加しているため）

次回までの具体的な改善計画
医療機関や他の事業所との会議の参加は難しいが、資料の回覧は確実に出来るよう、置き場所を決める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 14日 ( 17:30 ~ 19:30 )

7. 運営

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	5人	4人	14人

前回の改善計画
<b>職員が“事業所のあり方”について理解できるように、会議等で管理者が皆に説明する機会を作る。理念を理解すれば、“あり方”が見えてくると思う。</b>
前回の改善計画に対する取組み結果
会議の場で管理者が説明する機会が持てたが、一人ひとりが十分理解するところまではいかなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	3	5	6	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	9	5	0	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	2	8	4	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	4	6	4	14

できている点
意見や苦情は、管理者や相談員で報告・相談し合い、原因の解明・今後の対策などを検討した。その後、職員間で周知して、改善に努めることができた。(バイタル帳やみてねノートを活用した)

できていない点
地域の方から直接意見を聞けなかった。(機会が持てなかった)

次回までの具体的な改善計画
ランチの会(さくら・おいなんよ・江戸町)に地域の方が定期的にきてくれるので、職員が参加できるときには同席させてもらい、顔なじみになり意見を聞く機会にする。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 14日 ( 17:30 ~ 19:30 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	6人	1人	14人

前回の改善計画

大きな事故を引き起こさないためには、ヒヤリハットを公表することは大事なことだと思う。ヒヤリハットについて職員の認識の統一が必要だと思うので、少人数でおこなうチーム会で出し合ってみる。

前回の改善計画に対する取組み結果

チーム会ではなかったが、職員会で発表し対策を考えた。ヒヤリハットが起こった翌日の朝礼で発表し原因・対策を確認できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	7	3	2	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	4	6	14
③	地域連絡会に参加していますか	1	3	3	7	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	9	2	3	14

できている点

事業所内研修には出来る限り参加したという職員が多かった。(意識が高まった)

できていない点

遠方での研修や、泊まりがけの研修は参加できない職員が多い。(それぞれ家庭の事情がある)

次回までの具体的な改善計画

法人で計画してくれた事業所内研修には、積極的に参加してもらうように声かけをする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 1月 14日 ( 17:30 ~ 19:30 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	6人	5人	14人

前回の改善計画
作業中に席を離れるときは、必ずバイタル帳・個人ファイル等を閉じる習慣が身につくよう声をかけ合う。
前回の改善計画に対する取組み結果
年度初めは意識をしていたが、次第に薄れ忘れてしまった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	6	1	0	14
②	虐待は行われていない	10	3	1	0	14
③	プライバシーが守られている	2	7	4	1	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	0	14	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	7	5	1	14

できている点
髭剃り、爪切りなど危険が伴う行為以外、身体拘束・虐待はしていない。(1名以外)

できていない点
成年後見制度の活用ができていない。(対象者がいなかったなので説明する機会もなかった)

次回までの具体的な改善計画
対象者が出てきたときは、職員が勉強しながら話を進めていく。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	特定非営利活動法人 おいなんよ	代表者	佐藤 敏子	法人・事業所の特徴	ペンキを塗り替えられたアーケードはとても明るくなりました。窓を開け、美味しい空気を取り込み、寒さ・暑さに負けない体力づくり。室内からは0歳から100歳の声が聴こえてきます。“口から食べる”！！を基本に日々工夫し、知恵を出し合い、小さな喜びに声を上げて笑いあっています。
事業所名	さくらまち	管理者	櫻井 弘子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	6人	0人	2人	1人	0人	2人	2人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	朝礼は今後も全員で取り組んでいく。 手書きからITに変わる事で事務化を簡素化する。	毎朝、深呼吸をしてから朝礼を実施できた。 パソコンの苦手な職員も四苦八苦しながら打ち込む事が出来た。	パートを含め、職員全員が参加して自己評価の確認が出来ている。	9項目の中から、・日常生活の支援・地域での暮らしの支援・質を上げるための取り組みの3項目に特化して取り組みたい。
B. 事業所のしつらえ・環境	利用者さんの誕生日には家族を招き、事業所を知っていただく。事業所の行事へ招待をして、事業所内・外を理解して頂く。	誕生会には県外在住の家族2組の参加があった。 地域の保健委員の方、市の相談員の訪問があり、ぼろ布など頂く	尿臭が気になりました。	利用者さんの車椅子をメンテナンスする。 座布団のクリーニング、衣替えをする。
C. 事業所と地域のかかわり	アーケードを活用して、子供から地域の方々との交流の場にする。 (流しそうめん 餅つき等)	さくらまちランチに職員が同席し、地域の方と顔なじみになる。 アーケードで4臼の餅を搗き、ランチの方にも楽しんでもらった	「ランチの時のお餅は美味しかった」挨拶は出来ている。 地域の行事やイベントに参加している	さくらまちランチには職員が同席し、地域の方と顔見知りになる。地域の行事などの参加を継続・続行していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域の公園、商店に利用者さんと一緒に出かけ、地元の方との交流をする。地域の会議には引き続き参加する	利用者さんと地域の和菓子屋さんに出向き、初釜・敬老の日に頂く。地域の会議には職員が順番で参加した。	利用者さんが地域の行事(お祭り、どんど焼きなど)参加が出来た。 利用者以外の地域の方の困り事に関わっている。	介護保険以外の方でも、地域で困っている方の支援をする。(ランチなどで情報を収集する、飯田地域包括支援センターと連携をする)
E. 運営推進会議を活かした取組み	9項目のうち2項目くらいに絞り込み、重点的に改善した結果を報告する。	毎月実施している職員会を利用して2項目に特化して結果、昨年より「何とかできている」職員が増えた。	事業所の取組みが、解かりやすく説明された。 運営推進委員会では現場で困っている事を相談できた。	運営推進委員会で、事業所の取組み、状況を報告する場を設ける。
F. 事業所の防災・災害対策	防災備蓄品の補充、点検、保管倉庫の設置をする。 消防署員の指導で、消火、避難訓練の実施をする。	念願の緊急時の物資保管倉庫を設置できた。再度補充、確認が出来た。消防署員の指導のもと、消火、通報、避難訓練が出来た。	前回の改善計画には取り組んでいた。 事業所の防災訓練に委員の方も参加してくれた。	緊急時、備蓄品を地域の方に使ってもらおう。 備蓄品確認担当を決め年1回確認する。 消火、避難訓練を消防署署員から指導を受ける。

